

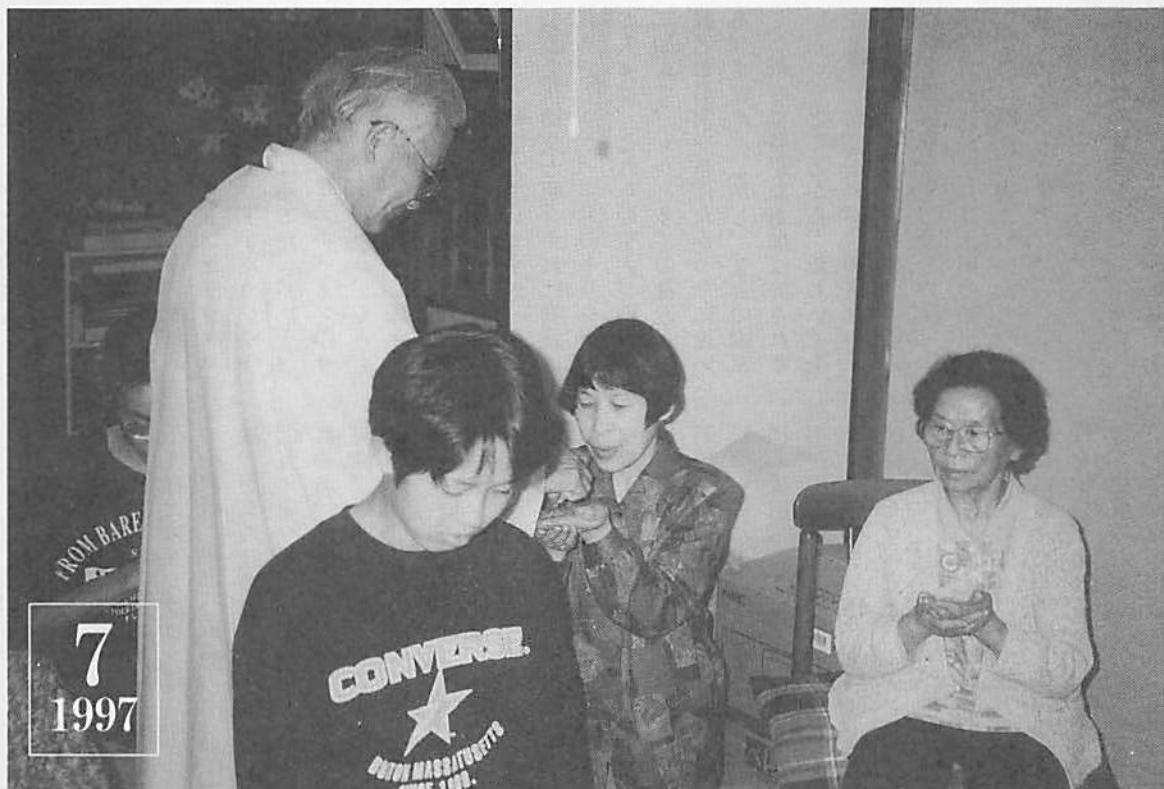
京都教区時報

2・3頁 隠れキリストの信仰(四)

第236号

発行 京都司教区
責任者 村上透磨
京都市中京区河原町

三条上ル
カトリック会館
編集用 TEL・FAX
0775-27-6800
(滝野)



キリストを中心とした 共同体

使徒言行録には、初代教会の頃の信者の生活が記されています。

「信者たちは毎日ひたすら心を一つにして神殿に参り、家ごとに集まってパンを裂き、喜びと真心をもって一緒に食事をし、神を賛美していた」(2・46、47)。

この頃はまだユダヤ教の中に留まっていましたので、神殿はユダヤ教の神殿であり、今のようなキリスト教の聖堂がなかった時代です。ですから、信者たちは家ごとに集まっていたのです。

ミサも今のような典礼形式にはなっていませんでしたので、「パンを裂き」、その後一緒に食事をしていたのです。共同体の中心にキリストがおられることが想起するために、「パンを裂く」ことがしばしば行なわれていたようです。

教会の歴史の過程で、聖堂が建てられ、聖体が安置されるようになると、個人的に聖体訪問する習慣ができてきましたが、共同体の中心にキリストがおられることがあります。

写真は加悦小教区内の赤野さん宅での家庭ミサの風景

隠れキリストの信仰 (四)

●殉教者の尊崇

これまで、生月の隠れキリストの最近の動向、伝承されたオラショなどを中心に、色々なことを見てきたわけですが、生月キリストの最も顕著な特徴として、そしてそれが彼等の信仰を現在まで継続させた大きな原因となつたのだと思いますが、私は躊躇なく、殉教者たちに対する彼等の尊崇の念を挙げることが出来ます。

一般的に言って、最近殉教者あるいは保護の聖人などについて、彼等に倣うとか、その取り次ぎを願うとかいう習慣が薄れてきたように思います。

告白の祈りなどにしても、至って簡単に、「全能の神と兄弟の皆さんには告白します。」となりましたが、以前は「全能の天主、終生童貞なる聖マリア、大天使聖ミカエル、洗者聖ヨハネ、使徒聖ペトロ、聖パウロ、諸聖人、および靈父に向かいて告白し奉る。」(公教会祈禱文)と唱えていました。この点、生月のキリストの祈りは昔のままです。

●神寄せのオラショ

「御願い奉る。天地御進退なさ

奉り、いつもビリゼンなサンタマリア、サンミギリ・アルカンジョウ、サンゼンば移る島(バブティスマ)、たつときアボストンのサンペートロ、サンパウロ、もうもろのベアトロ、またおの(御身)バイテロに、科(とが)現わし奉る。」

かなり転訛していますが、先の公教会祈禱文と照合すれば判読は容易でしょう。生月のキリストの人々は、これらの聖人、殉教者に加えて、もっと多くの身近な殉教者の名前を挙げたかったに違ひありません。しかし、文言の固定した祈りに勝手な追加は許されないというところから、新しい工夫をしました。それが、神寄せのオラショです。これは、集会の始めに唱える祈りです。ここでは、片岡弥吉教授が生月島山田の船原定立山二十六聖人の皆様方、長崎(アンジョイ=天使)様、長崎のサントー様、天のパライゾ様、長崎コノホージワン様、長崎浦上市五郎様、ヒゴ(守護)のアンジョー

れましたる御ならじ(あるじ)ゼリア様、フランセスコ・ザベリヨ様、クロスタン宗あらゆる様、お中江様にはサンジワン様(中江島の殉教者、後出)、平瀬のパプローリア様、黒瀬の辻ガスバル様(一〇九年妻ウルスラ、長男又一と共に殉教、後出)、安満岳には奥のバイテロに、科(とが)現わし奉る。

秀郷様、紀の国は竹松様、田村惣次郎様、我々の御先祖様、宇宙の神々様、竜宮世界の乙姫様、一二の(?)様に頼み奉る。」

●取り次ぎを頼む

内容にはかなり混乱を来しており、また至つて怪しげなものも登場しますが、要するに彼等の思いつく限りの殉教者を挙げて、取り次ぎを頼むのです。彼等は唱え上げる殉教者の名前を減らしていくのではなく、逆に、絶えず付け加えてきました。たとえば、「長崎二十六聖人の皆々様」と唱えていましたが、この言葉が入った時期は限られています。二十六聖人の列聖は、一八六二年のことでした。ますからその後です。そして、まもなく聖人の殉教地を特定する動きが日本で始まりましたが、当初は西坂の丘ではなく、立山だと考えられていました。生月のキリストの神寄せのオラショに、上記の言葉が入ったのは、この限られた時期だと推定できるのです。

殉教者に対するこのような尊崇は、また殉教地に対する尊崇として表れます。一般旅行者向けの生月のガイドブックに記載された名所旧跡も、ほとんどが殉教地

出島におきましては天草四郎時貞様を始め三千五百名の殉死の方々も、原城におきましては、三万八千人の殉死の花觀音様、黒瀬三郎

です。例えば、堺目のアントー様（アントニオ庄平の殉教地）、堺目のパブロー様（パウロ・幸四郎の殉教地）、黒瀬の辻のガスパル様（一九八七年列聖されたドミニコ会トマス西神父の父ガスパル西玄可の殉教地）、ダンジク様（弥市兵衛、妻マリア、息子ジョアンの殉教地）、中江の島のサンジョアソ様（ジョアン坂本太郎左衛門、ダミアン出口、ジョアン次郎右衛門等の殉教地）などがそれです。

●身近な殉教者

生月キリストンにとって、これらの殉教地は、まさに聖地です。彼等は、それらの場所には薪を取りに入りません。参詣のために入るときには、履物を脱いで入ります。あるいは、新しい草鞋に履きかえて入るのです。

そして、とりわけ自分たちに最も近い殉教者、すなわち自分たちの祖先、親族、自分たちの地区から出た殉教者を大切にします。

先日、焼山の御堂を訪れてみました。御堂に入つて、壁に貼られていた年間行事表、教会暦のようないのを見てみると、十二月のお産待ち（待降節）、御誕生（クリスマス）などはありましたが、



アントー様（堺目）

以上に、年間教会暦の中で、そして日々のオラショの中で、彼は尊崇され、取り次ぎを依頼されているのです。

●むすび

以上主として生月の隠れキリスト

悲しみ節（四旬節）も、上り（復活祭）もありませんでした。にもかかわらず、旧暦の九月五日の項には「アントー様」と書いてあるのを見て感激しました。自分たちの地区、堺目の殉教者アントニオ庄平の殉教記念日を、大げにしているのです。生月小学校の南に隣接する小さな森の中に、ささやかな彼の殉教碑がありますが、それ

の秘密に迫ろうとしたのですが、かかわらず、旧暦の九月五日の項には「アントー様」と書いてあるのを見て感激しました。自分たちの地区、堺目の殉教者アントニオ庄平の殉教記念日を、大げにしているのです。生月小学校の南に隣接する小さな森の中に、ささやかな彼の殉教碑がありますが、それ

タンの実態から、彼等の信仰伝承の秘密に迫ろうとしたのですが、ここで簡単にこれまでの結論をまとめてみましょう。

まず第一に、彼等の組織の力、それも慈悲の所作という教会外の人々にとどても有益な活動をする強力な信徒使徒職組織、ミゼリコルディアの組（慈悲の組）の存在があり、これが潜伏時代に入つてからの拠り所となつて、彼等の信仰共同体を支えてきたということができます。然るべき民主的運営

機構があつて代表者の意志が決定され、それが組織的な情報伝達機構によつて構成員に周知されて、

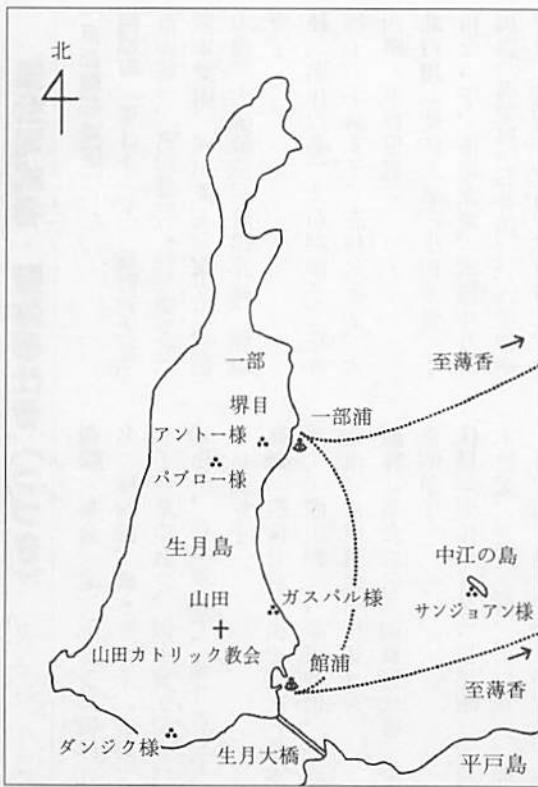
ることができます。然るべき民主的運営

機構があつて代表者の意志が決定され、それが組織的な情報伝達機構によつて構成員に周知されて、

することができます。然るべき民主的運営

その指示は全員によつて遵守されたのです。

一方、靈的な側面から見るならば、オラショが大切に伝承され、同時に基本的な教義が保存され、その中で靈的な豊かさが養われる



四日市教会創立五十周年



四日市教会は去る四月二十九日（みどりの日）に、創立五十周年を祝いました。当日は好天に恵まれ病身をおして出席して下さった田中司教様を始め、歴代司祭、近隣教会の司祭や修道女、信徒代表など八十余名のご来賓と、二百六十余名の信徒が出席して盛大に実施されました。十時からの記念式典ミサの後、式典に移りイラオラ主祭司の式辞に統いて、田中司教、坂本三重力トリック協議会会長、内田歴代信徒会会长代表とへ

表の皆様から祝辞を頂きました。午後からは聖マリア館ホールで祝賀会が開かれ、リベロ歴代司祭からシヨートスピーチに統いてモソレアル歴代司祭の乾杯に移り、和やかな雰囲気の内に懐かしい方々との交流の輪がホール一杯に広がりました。宴の半ばにはメリノール女子学院聖歌隊による清らかな歌声が会場を包みました。終宴に際して山本信徒会会长が謝辞を述べ司教祝福を頂いて予定通り十三時二十分閉会致しました。

四日市教会では、この日を記念して創立五十周年記念誌「五十年のあゆみ」を発刊して、参会者の皆様にお配りしました。沢山の人々の祝福の内にこの日を迎えることが出来たのは大きなお恵みであり、改めてその計らいとそれを全うさせて下さいました皆様に感謝申し上げます。

（篠田秀数）



ルマン・エスコラビオス修道会代表の皆様から祝辞を頂きました。

午後からは聖マリア館ホールで祝

賀会が開かれ、リベロ歴代司祭か

らのシヨートスピーチに統いてモ

ソレアル歴代司祭の乾杯に移り、

和やかな雰囲気の内に懐かしい方々

との交流の輪がホール一杯に広が

りました。宴の半ばにはメリノー

ル女子学院聖歌隊による清らかな

歌声が会場を包みました。終宴に

際して山本信徒会会长が謝辞を述

べ司教祝福を頂いて予定通り十三時二十分閉会致しました。

田たつ子、本田友豪、本田ゆり、
禹満、禹栄展、石井譲三、西平勝幸
衣笠（集会十一名）木村省三、才

木隆夫、舌孝夫、瀧野健太郎、水

戸信彦、山本貞夫、柳田春治、岡

崎知夫、川上良一、藤井太一郎、
マリ

Sr.山田（聖体四名）加藤ナミ江、
柳田和左、山田亨幸、ウルスラ・

九条（集会五名）谷口守、松浦博

司、倉田優、宮畑博己、植田康文

（聖体四名）藤田絹代、池野恒子、
南田綾子、中島久子

小山（集会十四名）奥本裕昭、斎

藤在道、萩原徹朗、沢井雅子、橋

本瑠璃子、金光礼子、鈴木伸男、
有村照美、和田昌子、和田真、北

野操、北野忍、高月朱美、河合ふ

友一

精華（聖体一名）小谷富士野

長岡（集会二名）仲村義哉、吉田

集会司式者・聖体奉仕者（つづき）

【京都南部地区】

河原町（聖体十一名）瀧野徳太郎、
浜田耕一、宮川督三、越知謙之助、

サ子、栗津弘之、田中安弘、木戸

岡本清国、岡田英夫、東文恵、稻垣

本俊、大国敬三、岩田邦雄、稻垣

育子、西肇、小曾根進

桂（聖体六名）大石河津子、松井

福子、小浜末子、志村ステ子、大

田たつ子、本田友豪、本田ゆり、
禹満、禹栄展、石井譲三、西平勝幸

衣笠（集会十一名）木村省三、才

木隆夫、舌孝夫、瀧野健太郎、水

戸信彦、山本貞夫、柳田春治、岡

崎知夫、川上良一、藤井太一郎、
マリ

Sr.山田（聖体四名）加藤ナミ江、
柳田和左、山田亨幸、ウルスラ・

九条（集会五名）谷口守、松浦博

司、倉田優、宮畑博己、植田康文

（聖体四名）藤田絹代、池野恒子、
南田綾子、中島久子

小山（集会十四名）奥本裕昭、斎

藤在道、萩原徹朗、沢井雅子、橋

本瑠璃子、金光礼子、鈴木伸男、
有村照美、和田昌子、和田真、北

野操、北野忍、高月朱美、河合ふ

友一

精華（聖体一名）小谷富士野

長岡（集会二名）仲村義哉、吉田

西院（集会二名）Sr.井上（聖体九名）塚嶋園、橋本アヤ子、吉岡マサ子、栗津弘之、田中安弘、木戸間玲子、島本須美子、藤井とし子、竹口真紀子

高野（聖体七名）松田貞次、松本浩二、西川源二、藤原伸也、小原義雄、川原哲朗、田辺ヨシ

西陣（集会二名）岡風呂光枝、佐久間景子

伏見（聖体十五名）松尾昭三、荒木信光、芝野之信、田口和宏、堤一好、山下良三、井上美代子、坂田輝子、中西温子、原田みえ子、藤本哲子、八城田鶴子、小川英子、大槻あがた、入江一男

桃山（集会二名）能勢慎、羽富豊子（聖体六名）橋本淳一、辻浩吉、奥村洋子、木下和代、笹原秋、西川くに子

八幡（集会二名）脇田聰一郎（聖体五名）沖田鶴子、鹿野博子、中村雅幸、西田道子、石井邦香

亀岡・園部（聖体二名）白石勝子（聖体二名）高村宏子、村中初子

右近こどもまつり『沢城址を巡る』

今年も、五月五日のこどもの日
に「右近こどもまつり(右近祭)」
をむかえました。

顕彰式の後、昼食をはさんで、
こどもたちを中心の運動会に参加
するグループと、沢城址を巡るグ
ループに分かれ、午後の時間を過
ごしました。今回は沢城址につい
ての報告をいたします。

参加者は約五十名、七十歳をこ
えた方から小学生までの老若男女
が、ときには見失うような細い山
道を山頂をめざします。

沢城は伊那佐山から南東にのび
る標高五百二十五メートルの山頂
に造られた山城です。この山城は
戦時の時に利用され、普段はふも
とにある下城と呼ばれる館に住ん
でいたとのことです。この山はビ
クニックコースにも入っておらず、
利用するのは地元の方が中心で、



沢城址



材木の伐採などに入る以外にはあ
まり利用する人がないため、高山
右近が過ごした頃とそれほど違わ
ない状況と思われます。

ここかしこに、沢城址までの道
しるべが新たに立てられ、山頂の
手前には城堀の跡がわずかに残っ
ているものの、沢城があつたと思
われる場所は笹が生い茂り、右近
が過ごした当時の面影を思い起こ
すことが出来るようなものは残っ
ていません。

先年亡くなられた郷土史家・大
門さんが高山右近について調べら
れており、沢城については地元の
二、三名の方が引き継がれ、今回
もその方々の案内で登ることがで
きました。

殉教者・ユスト高山右近に想い
を馳せるには、是非、右近祭の沢
城登山に参加されることをお勧め
いたします。来年の五月五日に多
くの方にお会いできることを楽し
みしております。

午後からは森田神父様を囲んでフ
ミにしております。

CBSカトリックスカウト 宗教トレーニングキャンプ



市野外活動センターで、宗教トレ
ーニングキャンプがあり、四十名の
ボーイスカウト、ガールスカウト
が参加しました。
一日目は入式のあと、京都、滋賀、奈良の中高生達がこれから
の二泊三日のキャンプに楽しく参
加するため、ゲームをしてお互
いの緊張感を和らげ、班分け、班旗
づくりでスタートしました。

二日目は「キリストの生涯」に
ついて草津十四団の田村さんの講
義、そしてCBS指導司祭森田神
父様からは「キリスト・弱い者の
味方」のお話を聞き、「切手のな
いおくりもの」の手話を教えて頂
きました。

午後からは森田神父様を囲んでフ
ミをしております。

(松本敏子)

リートーキングや雨中のハイキン
グ。街の中とは七、八度の温度差
があるため、山の桜はこの季節で
も三分咲き、時折のどしゃぶりに
山道は雨水が川の瀬の様な状態で
したが、全員無事帰着。悪条件が
かえってお互いの気持ちを結びつけたかも知れません。夜は室内營
火、スタンツに再び「切手のない
おりもの」の手話が登場したり、
指導者とスカウトがひとつになつて時を忘れて楽しみました。

三日目、ヨハネ福音15章13節から「友情」について講義をうけ、
分ち合いをしました。午後から松
本神父様司式のミサに参加し、全
員神父様の祝福を頂き、一人ひとりが指導者との友情の握手で来年の再会を約し、キャンプが終了しました。

雨、雨、雨の三日間でしたが、
神父様はじめ、指導者、生活担当
の人々の奉仕によつて、若いスカ
ウト達の心にキャンプで学んださ
まざまな事が、柔らかい土へ雨水
がしみ込む様に吸収されることで
しよう。そして、大聖年に向けて
のスカウト活動へ、友情の輪が広
がり、信仰心豊かに展開されてゆ
きますよう祈っています。

お
知
ら
せ

◆部落問題委員会学習会

テーマ=古代における『華(か)』と『夷(い)』。19日(土)19時。

河原町会館6階。お話し=菅澤庸子さん(世界人権問題研究センター)。

古代の日本では、中国・朝鮮など大陸出身者、また異なる民族

を有したエミン・隼人等のことを

「夷」と総称されていた。「夷」と呼ばれる背景とこの人達の法律的・

社会的位置について、大陸出身者

(いわゆる「渡来人」)を中心学び、現在の「在日」の問題と合わせて学びのときを持ちませんか。

連絡075(223)2291

滋賀地区の行事

滋賀力トリック協議会 13日(日)
13時30分。彦根教会

◆暮しの中のカウンセリング 毎月曜日10時

◆韓国語講座 每木曜日10時

◆茶道教室 每木曜日13時

◆自然治癒力健康法温熱療法 每金曜日11時

◆AA 每土曜日18時

三重研宗館の行事

滋賀力トリック協議会 13日(日)
13時30分。彦根教会

◆暮しの中のカウンセリング 每月曜日10時

◆韓国語講座 每木曜日10時

◆茶道教室 每木曜日13時

◆自然治癒力健康法温熱療法 每金曜日11時

◆AA 每土曜日18時

奈良地区の行事

◆正義と平和奈良協議会定例学習会

会 13日(日)14時~16時。大和八木教会。テーマ=滞日外国人について(その3)現状と課題。発

題者=オヘル師。連絡0742(61)1671事務局代表堀尾

◆奈良力トリック協議会 20日(日)14時~16時。大和郡山教会

◆要理講座 9日(水)19時。指導=ロジエ師。西舞鶴教会

◆京都南部地区の行事

◆朝禱会 每火曜日7時~8時。

◆夕禱会 第2月曜日6時30分ミサ後~19時。河原町教会。食事及び

◆SVP例会 5日(日)。河原町教会

◆あさぎり会 8日(火)10時30分。宇治教会。御老人の会です。

◆柳本神父の雑学講座 2日(水)10時30分。月謝三千円

◆柳本神父の雑学講座 8月6日(木)ノートルダム中学校

◆信睦二金会 11日(金)。西陣教会

◆中学生平和を考える日 17日(木)。ノートルダム中学校

◆映画会「リトルフット」 30日(水)13時30分~15時30分。ジョー

◆Srアスンタの書道教室 每金曜日13時30分。月謝五百円

◆新共同訳聖書読み替えの案内

一九九六年の「らい予防法」の廃止に伴い、聖書の該当箇所の変更がありました。「らい病」を

「重い皮膚病」に読み替えて下さい。

◆マタイ8・2、3。10・8。11・

◆マルコ1・40、42。5・26・6。マルコ1・14・3。ルカ4・27。5・12、13・

◆ルカ5・12。17・11。マルコ7・22。17・12、14。小見出し=マタイ8・1。マルコ1・40。ルカ5・12。17・11。

ソシスコの家 河原町教会 SVP中央理事会 27日(日)。◆糠みその会 31日(木)。九条教会

◆河原町力トリック会館行事 河原町教会

◆コーエチレステ練習日 第2第4木曜日10時。河原町教会

◆衣笠墓地管理委員会 6日(日)連絡075(822)7123福音センター

◆京都力トリック混声合唱団 16日(水)19時

◆レジオ・マリ工京都コミニチウム 20日(日)12時30分

◆京都ドローレスの聖書講座 25日(金)10時30分

◆キリストン研究会 27日(日)

◆Srドローレスの聖書講座 25日(金)10時30分

◆キリストン研究会 27日(日)

◆新共同訳聖書読み替えの案内

一九九六年の「らい予防法」の廃止に伴い、聖書の該当箇所の変更がありました。「らい病」を

「重い皮膚病」に読み替えて下さい。

◆マタイ8・2、3。10・8。11・

◆マルコ1・40、42。5・26・6。マルコ1・14・3。ルカ4・27。5・12、13・

◆ルカ5・12。17・11。マルコ7・22。17・12、14。小見出し=マタイ8・1。マルコ1・40。ルカ5・12。17・11。

ルバーグ提供のアニメ。無料。両親や祖父母と一緒に見に来て下さい。

お
知
ら
せ

◆奈良力トリック協議会より
会長は松本師(奈良)、議長は中

田俊行さん(奈良)、事務局は田
中博文さん(大和八木)

◆滋賀力トリック協議会より
司祭代表はジャクソン師(草津在

(住)

◆聖書委員会主催聖書講演会
6日(日) 13時30分~16時。河原

町教会地下ホール。テーマ=福音
を説くイエス・ルカ福音書4章よ
り。講師=西経一師(神言会司
祭)。五百円。聖書持参。連絡0

75(822)7123

前号の記事で7月の記載が抜け
ていました。

◆福音センターより

▼「カトリックきょうと福音セン
ター」から、「カトリック福音セ
ンター」に改称しました。

▼養成シリーズ新刊の紹介 「病
人訪問 いやされるかかわり」。
定価六百円。執筆者=沼野尚美さ
ん(姫路聖マリア病院チャプレン)。

晴佐久昌英師(東京教区司祭)。
鈴木敬一師(レデンプトール会司
祭)。柳本昭師(京都教区司祭)。

申込=075(822)7123
075(822)7123

養成コースの講師をして下さっ
ている沼野さんの講義を中心編
集されています。教会で病人訪問
の奉仕をなさっている方だけでな
く、病人と関わっておられる方に
も広くお勧めします。「病い」を
通して「人間」を考えることので
きる一冊です。

尚、沼野さんの講義の抜粋は、
教区時報202号203号(一九
九四年九月号十月号)に掲載して
います。

◆地球環境を考える会より

今年京都で開催される地球温暖
化対策の国際会議「COP・3」
に向けて、今京都や滋賀では市民
サイドで活発な取り組みが展開さ
れています。この政府間国際会議
を成功させるためにNGOも全力
投球しているわけですが、問題は
議長国日本の姿勢です。大量生産・
大量消費・大量廃棄による経済成
長政策に執着して二酸化炭素(溫
室効果ガス)の排出削減ができな
いのではと危ぶまれています。開
会まで六ヶ月、キリスト教会は教
派を越えて共に祈ろうという動き
がでてきています。(宮西いづみ)

◆ボランティア養成基礎講座
18日(金) 10時~11時30分。田辺
教会。テーマ=家庭婦人の余暇と

社会参加。講師=広岡洋子先生。
参加費=八百円。主催=カトリック
クボランティア奈良連絡会。連絡
0742(47)1298 西原工

時。河原町会館。テーマ=全世界

に連なる私たちの祈り。グレゴリ
オ聖歌。講師=水嶋良雄氏(エリ
ザベト音楽大学教授)。会費=千

円。主催=コロチエラス。後

援=教区典礼委員会。趣旨=カト
リック者として弁えておいてよい

祈りの歌。それはグレゴリオ聖歌

が最も大きな柱です。国際的な交
流の頻繁な現在世界の中の日本の

信徒としての祈りをその精髓とし
ての聖歌の中に確認しておくこと

は意義深いことです。

◆FAX専用回線新設のお知らせ
西陣教会 075(441)30

86

ノートルダム教育修道女会鹿ヶ谷

修道院 075(771)491

月号でしたら6月29日(日)まで

に、9月号でしたら8月3日(日)ま
でに、FAX 0775(27)

6800にお願いします。

◆電話番号情報コーナー

▼いのちの電話(相談窓口)

075(864)4343

0742(35)1000

052(971)4343

075(662)3971

◆青年センター開館時間
日水金 14時~18時。月木 15時~20

時。連絡先 075(822)6246

◆「あせびセンター」閉鎖のお知
らせ 善きサマリア人修道会によつ
て、一九七七年より開かれていま
した「あせびセンター」は、修道
会の事情により、今年3月末で閉
鎖されました。

らせ 善きサマリア人修道会によつ
て、一九七七年より開かれていま
した「あせびセンター」は、修道
会の事情により、今年3月末で閉
鎖されました。

◆「一万匹の蠍運動」基金報告
累計 15,494,637円

加入者 862名(5月20日現在)

◆編集部よりお詫びとお知らせ
前号(235号)の記事に誤り

がありました。

◆「一万匹の蠍運動」基金報告
累計 15,494,637円

加入者 862名(5月20日現在)

◆「一万匹の蠍運動」基金報告
累計 15,494,637円

加入者 862名(5月20日現在)